令和７年６月吉日

大会参加選手並びに
教職員・保護者の皆様へ

秋田県（秋田市）中学校体育連盟会長

秋田県（秋田市）中学校体育連盟主催大会の開催にあたって

日頃より、本連盟に対しましてご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、本連盟では本大会のあらゆる場面が生徒たちへの教育の機会であると捉え、礼儀・マナーの向上やルールの遵守、また相手を尊重しフェアプレーで競技する姿勢・態度の育成を図るなどして、大会の運営に努めているところです。

つきましては、本大会の果たす意義をご理解いただき、選手が安全に、かつ全力でプレーに集中できることはもちろん、大会会場に訪れる皆様が気持ちよく観戦できるように、以下の点にご留意いただきますことをお願い申し上げます。

１　公共施設でのマナー

・体育館等の土足厳禁場所への土足での立ち入り、禁煙場所（各学校校地内・体育施設内）での喫煙行為などはおやめ下さい。

・ゴミ（弁当をはじめとする飲食物、マスクや鼻水、唾液等が付いたもの等）の持ち帰りについてご協力をお願いいたします。

２　感染症対策について

・発熱やせき等、体調が優れない場合は選手の参加を控えるなど、適切に対応してください。

・引き続き、手洗いや手指消毒、換気等に努めてください。

・専門部の指示に従うよう、ご協力をお願いいたします。

３　動画や画像のＳＮＳ等WEB上への公開について

・観客席からの撮影に関しては、特別な申請は必要ありません（特定の競技を除く）が、選手や指導者、役員、審判等が含まれる動画や画像をＳＮＳ等 WEB 上へ公開をすることはお控えください。選手や指導者、役員、審判等の肖像権の保護、トラブルの防止の面からもご協力ください。

４　観戦時における事故

・観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故や破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負いません。一切の事故は自己責任であることを理解した上でご観戦ください。

※「会場周辺の事故や破損等」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雷など、天候の影響で起こった場合も含みます。

5　熱中症対策について

熱中症対策として、下記について対応をいただき、熱中症事故防止のために適切な処置を講ずるようお願いいたします。

1　前日からの熱中症予防について

①朝食をしっかりとる　　②睡眠を十分にとる　　③水分を十分にとる

早朝からの移動があり、朝食を抜く生徒が多く、そういった生徒が体調を崩す傾向があります。ご注意ください。

2　下級生・応援生徒への対応について

体力が十分ではなく、暑さに慣れていない下級生・応援生徒が熱中症になるケースが多く見られます。出場選手と違い、指導者の目が届きづらい面もあります。ご注意ください。

3　参考資料

乾球温度（参考）	暑さ指数（ＷＢＧＴ）	熱中症予防運動指針
３５℃以上	３１℃以上	**◆運動は原則中止** 特別の場合以外は運動を中止する。
３１～３５℃	２８～３１℃	**◆厳重警戒（激しい運動は中止）** 熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。 運動する場合は、頻繁に休息をとり水分・塩分の補給を行う。
２８～３１℃	２５～２８℃	**◆警戒（積極的に休息）** 熱中症の危険が増すので、積極的に休息をとり適宜、水分・塩分を補給する。 激しい運動では、３０分おきくらいに休憩をとる。
２４～２８℃	２１～２５℃	**◆注意（積極的に水分補給）** 熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、競技の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
２４℃未満	２１℃未満	**◆ほぼ安全（適宜水分補給）** 通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。

＊（公財）日本スポーツ協会協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」（令和元年５月改訂）より